

デジタル人材 養成講座

IT人材育成

DX (デジタルトランスフォーメーション) を自社人材で実現する

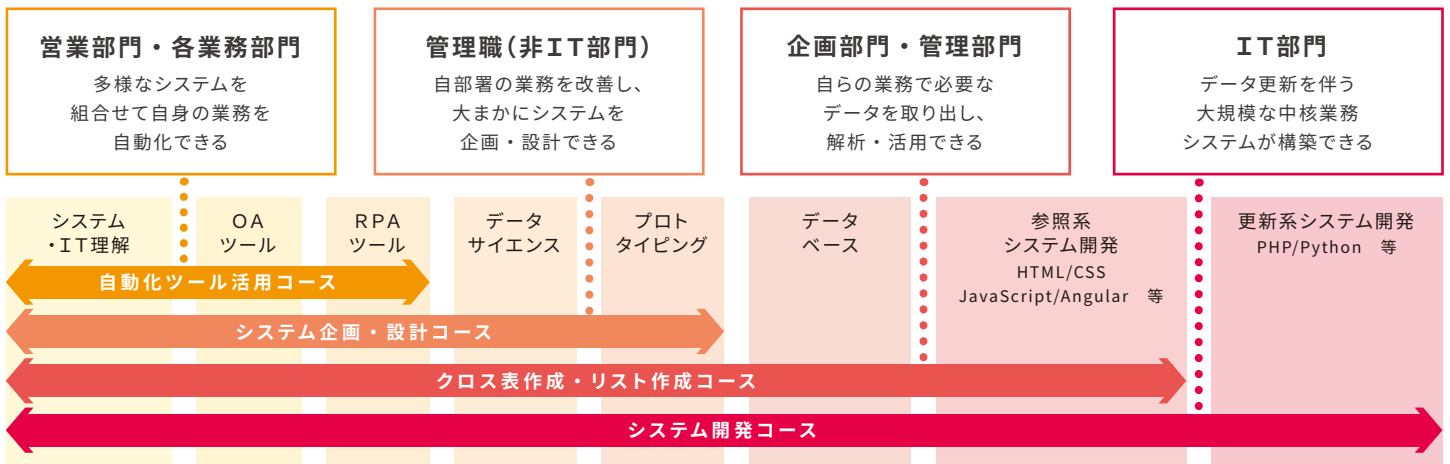
デジタル人材養成は急務 ～社内人材から廉価に早く養成できる！

現在、企業は徹底的にデジタル化されていない業務をデジタル化しようとしています。RPA (Robotic Process Automation) 導入やAI導入、非デジタル業務のデジタル化がそれにあたります。また、デジタルを活用し新事業を立ち上げようとしています。企業の人材ニーズの大きなテーマとして、デジタルトランスフォーメーション (DX) を実現する人材をいかに早く、たくさん揃えるかが重要です。インソースでは内部人材のIT人材化こそがデジタル革命実現の鍵であると考えており、自社でも内部人材のIT人材化を実践しています。自社の事業を知り、その課題、可能性を知っている人材がIT知識を身につければ、DX革命をスピード感を持って進めることができます。具体的には選ばれた少数の人材をDX化するのではなく、自社全体を徹底的にDX化することがDX革命成功の鍵であると考えます。ちなみにインソースでは社員400名を業務別に4タイプに分け、IT人材化を

すすめています。特に優先されるのは経営陣や上級管理職層からITやDXに能力、費用、適用分野などを具体的に理解し、世間に氾濫する情報に幻惑されることなく、冷静に業務適用を考えられるようになることです。インソースではIT人材を養成するサービスを廉価にご提供しています。ぜひ、ご相談ください。

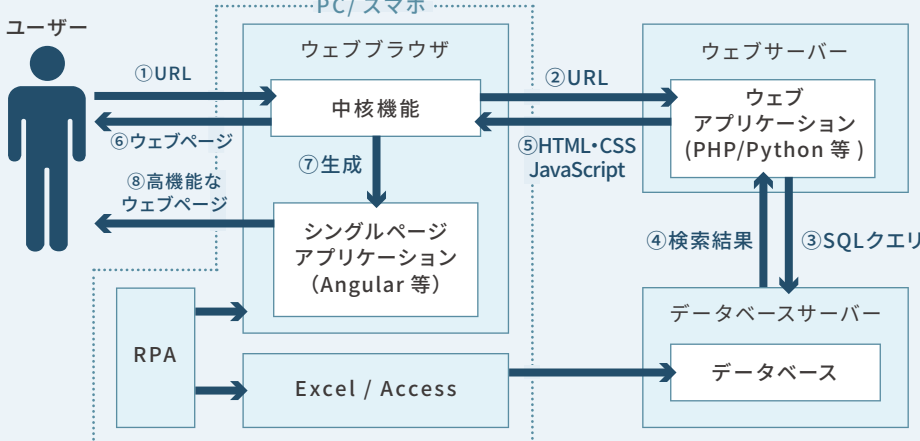
- Point 1** 生産性・投資対効果の高いシステム企画・設計ができるようになる
- Point 2** 非IT部門の方がシステム開発に関わることで、システム開発のコスト大幅削減とスピード向上を両立できるようになる
- Point 3** 非IT部門の方でも必要最低限の知識・スキルで、データ更新のない「参照系システム開発」ができるようになる

業務に直結するITスキルを、習得による投資対効果の高いものから部門別に厳選



■ 業務で使われるソフトウェア・システムの仕組み

近年の多くのシステムは、ウェブアプリケーションとして構築されています。ウェブアプリケーションは、利用者がブラウザにURLを入力すると、次の①～⑧の順にデータをやりとりし、利用者にウェブページを表示しています。上記のコース体系は、ユーザーに近いところ・関連の深いところから、職種別に必要なスキル・知識を選定して、作成しています。



■ 企画担当者の声

これまでも事業スピードにシステム開発のスピードが追いついていませんでしたが、これからはIT人材・デジタル人材の不足により、その傾向がより顕著になります。その結果、企業の成長はおろか、存続すら左右するようになります。IT人材・デジタル人材の採用が難しい中、自社従業員にITスキルを身につけさせることが、人材確保の近道です。ITは決して難しいものではなく、また「作る喜び・動かす喜び」もひとしおです。ITの知識・仕組みを少し理解するだけで、IT人材・デジタル人材として活躍できるようになります。

■ 本講座の研修ラインナップ (一例)

	営業部門 ・各業務部門	管理職 (非IT部門)	企画部門 ・管理部門	IT部門	
システム ・IT理解	IT人材になるための第一歩として最適。業務に役立つシステムの使い方・作り方がわかる システム・IT理解研修	○	○	○	○
	ITの基礎知識を身につけ、自身の業務でITを効果的に使えるようになる ITパスポート試験対策研修 (2日間)	○	○	○	○
	既存のシステム機能を組み合わせて、新しい機能を実現できるようになる プログラミング的思考力強化研修 ～スクラッチ (Scratch) 言語を使ったアルゴリズム入門			○	○
	情報システムの仕組みや特性を理解し、組織の情報システムを構築・運用できるようになる IT入門研修 (2日間)				○
OAツール	業務で必要不可欠なExcelの基本操作が習得できる／システム作りの第一歩として数式・関数が使えるようになる Microsoft Office研修 ～Excel基礎編	○	○	○	○
	業務に必要な資料・データを素早く作成できるようになる Microsoft Office研修 ～Excel応用編	○	○	○	○
	業務に必要な資料・データを素早く作成できるようになる／業務に必要な「小さなシステム」を作り、業務改善できるようになる (中上級者向け) Microsoft Office研修 ～Excelマクロ・VBAを活用する編			○	○
	業務に必要な「小さなシステム」を作り、業務に活用できるようになる Microsoft Office研修 ～Access基礎編			△	○
RPAツール	RPAツールの特徴を知り、業務で効果的に使えるようになる ビジネス活用のためのRPA／WinActor®研修	○	○	○	○
	複数システムの操作を自動化して業務を効率化できるようになる RPA／WinActor®研修 初級編 ～データ転記からRPAを始める	※1	※1	※1	※1
	複数システムの操作を自動化して業務を効率化できるようになる RPA／UiPath研修 入門編 ～UiPathを体感する	※1	※1	※1	※1
	複数システムの操作を自動化して業務を効率化できるようになる RPA／BizRobo!研修 初級編 ～データ転記からRPAを始める	※1	※1	※1	※1
データ サイエンス	経済情勢や、AI・先端技術の進歩などの外部環境から、自組織の位置づけを考えられるようになる ビジネスパーソンの一般常識研修 ～会社の数字と経済、先端技術 (AI) から、世の中の動向を学ぶ		○	○	○
	自組織のデータから作ったAIにより、自組織の売上向上・コスト削減などにつなげられるようになる ビジネス活用のためのAI・人工知能研修		○	○	○
	自部署のデータを使って、売上向上・コスト削減などにつなげられるようになる ビジネスデータの分析研修 ～職場で活かせる統計の基礎とデータ活用法を学ぶ		○	○	○
	Pythonで人工知能が作れるようになる (システム部門やデータ分析・企画部門の方向け) Pythonで学ぶ機械学習 ～回帰分析とディープラーニング (2日間)			△	○
	Microsoft Azure Machine Learningで人工知能が作れるようになる (システム部門やデータ分析・企画部門の方向け) AI・機械学習研修 ～回帰・分類・レコメンド編 (2日間)				○
プロト タイピング	システム利用者が自部署の業務・サービスを効率化するシステムを具体的に伝えられるようになる プロトタイピング研修 ～Adobe XDによるシステム画面設計編		△	○	○
	お客さまや社員などシステム利用者の業務効率化につながるシステムの画面設計ができるようになる UI (ユーザーインターフェイス) 設計力向上研修			○	○
データベース	自部署の業務に必要なデータを的確に抽出できるようになる データベース入門研修 ～データ抽出編			○	○
	データベースの構造を理解し、自部署の業務に必要なデータの抽出・更新ができるようになる データベース基礎研修 (2日間)			△	○
参照系 システム開発	自部署の業務に必要なウェブページやウェブアプリケーションの画面が作れるようになる。Angular 入門研修の前提知識 HTML／CSS基礎研修 (2日間)			○	○
	自部署の業務で使いやすいウェブページが自ら作れるようになる。Angular 入門研修の前提知識 JavaScript基礎研修 (2日間)			○	○
	自部署の業務に必要な簡易システム (ウェブアプリケーション) を自ら作れるようになる Angular入門研修 (3日間)			○	○
更新系 システム開発	PHPでウェブアプリケーションのサーバー側の中核機能が作れるようになる (システム部門の方向け) PHP入門研修 (5日間)				※2
	Java プログラミング言語の基本概念・文法を理解しプログラムが作れるようになる (システム部門の方向け) プログラミング基礎研修 (Java) (8日間)				※2
	Javaでウェブアプリケーションのサーバー側の中核機能が作れるようになる (システム部門の方向け) WEBアプリケーション・セキュリティ技術研修 (6日間)				※2
	未経験の方でもJavaでウェブアプリケーションを0からチームで作れるようになる 新人IT研修 (Javaコース) (37日間)				※2
	未経験の方でもPHPでウェブアプリケーションを0からチームで作れるようになる 新人IT研修 (PHPコース) (24日間)				※2

「WinActor®」は NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

※1 いずれかのRPAツールを習得すればよい

※2 PHPやJavaなど、代表的なものを習得すればよい

お問合せは
こちらから



044-272-5880



ida_info@insource-da.co.jp

■ WEB サイトもございます

インソースデジタルアカデミー

検索



Copyright © Insource Digital Academy Corporation

BB087_191212PP